

いて「必要入所（利用）定員総数について」の報告説明が行われ、種々意見交換が行われた。今後、1月に当検討協議会で素案を策定し、2月に道議会へ素案を報告。その後1カ月のパブリックコメントを実施後、3月に同計画案を検討し、年度内に策定することとなった。

8. 各部報告

(1) 第2回医業経営・福利厚生部担当理事会[12月13日(土)]について（橋本常任理事）

明年2月14日（土）に開催を予定していた郡市医師会医業経営担当理事連絡協議会について協議した結果、緊急的課題がないなどの理由により、本年度の開催は見送ることとなった。

(2) レセプト・オンライン請求義務化について（藤原常任理事）

去る10月8日（水）、自民党道連団体政策懇談会において「レセプト・オンライン請求義務化」について、「北海道医師会では完全義務化に対し反対を表明しており、対応できない医療機関には救済措置をとるよう」要望したところ、12月

11日付で北海道議会議長名にて、内閣総理大臣・厚生労働大臣・衆参両議院議長宛てに「完全義務化反対の意見書」を提出いただいた。

9. その他

道総医協関連事項

1. 第2回救急医療専門委員会救急医療情報システム検討WG会議[12月15日(月)]について

（三戸常任理事）

今後のシステムの見直しについて協議を行い、引き続き検討することとなった。また、病院群輪番制参加病院で本システムに情報提供されていない医療機関があるため、その理由を確認することとした。

2. 第1回看護対策小委員会[12月17日(水)]について

（北野常任理事）

委員長に小職、副委員長に道看護協会長・若山委員を選出後、訪問看護の推進、助産師業務に係る調査、看護学生の母性看護学実習の実態調査について協議した。また、来年度の「訪問看護推進協議会」設置へ向けて検討を行い、小委員会を準備会の位置づけとすることとした。

道医の動き

12月11日 佐藤副知事との懇談、日医会員の倫理・資質向上委員会（上埜理事）

12月12日 救急医療対策部会小委員会、救急医療部担当理事会、うつ病に関する研修会（帯広市、小山常任理事）、精神科医との医療連携に関する帯広市・十勝医師会との懇談（帯広市、小山常任理事）、緊急臨時的医師派遣事業運営委員会、日医医療関係者対策委員会（北野常任理事）、日医有床診療所に関する検討委員会（西池理事）

12月13日 第5回全理事会、医療保険部担当理事会、健康教育事業部担当理事会、地域保健部担当理事会、医業経営・福利厚生部担当理事会

12月15日 日医生涯教育協力講座打合せ

12月16日 日医理事会（長瀬会長）、「北海道看護の日および看護週間」実行委員会

12月17日 母体保護法指定医師審査委員会、情報広報部担当理事会、会長と知事との対談

12月18日 日医介護保険委員会（三宅副会長）

12月19日 地域福祉部担当理事会、山本副知事との懇談

12月20日 日本プライマリ・ケア学会理事会（三宅副会長）、東京大学医療政策人材養成講座（直江常任理事）

12月21日 男女共同参画フォーラム準備委員会（藤井常任理事）

12月22日 三役会、第19回常任理事会

12月23日 都道府県医師会特定健診・特定保健指導連絡協議会（長瀬会長、宮本副会長、榊山・三戸各常任理事）

1月 6日 新年交礼会

1月 9日 日医勤務医委員会（三宅副会長）

1月10日 産業保健研修会、女性医師と医学生との懇談